NILZZ RACING FACTORY

FUJI GT 3HOURS RACE GW SPECIAL

2025 AUTOBACS SUPER GT Round.2 RACE REPORT

カテゴリー	：SUPER GT SERIES 2025　GT300 クラス
エントラント	：NILZZ Racing
カーナンバー	：48
マシン名称	：脱毛ケーズフロンティア GO&FUN 猫猫 GT-R
ドライバー	：井田太陽 / 柴田優作 / 藤原大暉
開催地	：富士スピードウェイ (静岡県)
開催日	：2025.5.3～2025.5.4
天候	：晴れ (5.3)　　晴れ (5.4)
イベント動員数	：33,300 人 (5.3) / 49,200 人 (5.4)

公式練習	：1’37.310（GT300 クラス 18 位）
公式予選 Q1	：1’37.438（GT300 クラス A 組 10 位）
公式予選 Q2	：----
公式予選	：1’37.438（GT300 クラス 20 位）
決勝	：GT300 クラス 21 位 (104 周)

SUPER GT シリーズ第 2 戦” FUJI GT 3HOURS RACE GW SPECIAL” が 5 月 3 日から 4 日にかけて、静岡県の富士スピードウェイで開催された。
毎年ゴールデンウイークに開催されるこのレースは昨年同様 3 時間の耐久レースとして開催され、ドライバーが 3 人まで登録できる。
NILZZ Racing は今回、レギュラードライバーの井田太陽、柴田優作に加え、ルーキードライバー藤原大暉を起用。
新たな仲間を加え、第 2 戦に挑む。

5 月 3 日 (土・祝) 公式練習

大荒れの搬入日から一転、快晴となった富士スピードウェイ。この日は 9 時 00 分から公式練習が行われた。
まず柴田がステアリングを握り、マシンチェックを兼ねて連続周回を行う。
その後、井田〜藤原と変わり、同様に周回を重ねた。
このセッションでは 52 周を走行。
ベストタイムは柴田が記録した 1 分 38 秒 310 となり、GT300 クラス 18 位で公式練習のセッションを終えた。

5 月 3 日 (土・祝) 公式予選

午後も快晴が続き、14 時 30 分から公式予選が行われた。
今回予選 Q1 においてグループ 1 (Gr.1) での出走となった NILZZ Racing。アタックドライバーは柴田が担当した。
柴田はウォームアップを終え、アタックを開始。
セッションの残り時間は約 2 分半。4 周目の計測で 1 分 37 秒 438 を記録。この時点で Gr.1 の 2 番手につける。
翌周もアタックを継続、セクター 2 で自己ベストを更新するが、全体タイムを短縮できずアタックを終了する。

Hal Frontier
GO&FUN GREEN NATURAL POWER
猫麦とろろ
Nachoneko
YELL
Growrance
LEGAL FRONTIER
HOUSE PRO Comfortable Life
株式会社 曽我建築設計事務所
Ozone Air Generator AIR BUSTER
COIN PARK
TONE
ARVOU
Artack
M.Crew
HILTEX www.hiltex.co.jp
アーツ銀座クリニック
CARAPP
FUNDINNO
KTEL
NISSAN nismo
NISSAN GT-R NISMO GT3 Customer Racing
Ritemas
Arai HELMET
MOTUL
CKK
YOKOHAMA
RAYS
Winmax
POWER STATION
W-ESTATE
inoki
NOUGEI
KANRI
ORCA

セッションが終了し、最後のアタックを行なっているライバル勢の動向を見守る中、最後に逆転されてしまい、NILZZ Racing は Q1 Gr.1 で 10 番手となり、Q2 進出は果たすことができなかった。
その後行われた予選 Q1 Gr.2 と予選 Q2 の結果により、NILZZ Racing の第 2 戦予選は GT300 クラス 20 位となった。

5 月 4 日 (日・祝) 決勝

決勝日も好天に恵まれた富士スピードウェイ。
ゴールデンウィークということもあって、富士スピードウェイには全国各地から 49,200 人もの観客が訪れた。
大観衆に見守られる中、警察車両先導のパレードラップ、フォーメーションラップを経て、14 時 18 分に 3 時間レースが始まった。
NILZZ Racing のスタートドライバーは柴田。
柴田はロングスティントを担当するため、タイヤや燃料消費に気をつけながら、周回を重ねていく。
19 周目、コースサイドに止まってしまった車両の回収のため、フルコースイエロー (FCY) が導入。全車が 80km/h まで減速をしなければならないが、この時減速が不十分だったとして、ドライブスルーペナルティの裁定を受けてしまう。
33 周目にペナルティを消化し、順位を落とすことになってしまった。
柴田のペースは想定より良く、予定していたドライブ時間を大幅に伸ばし、46 周目にまず 1 回目の義務ピットストップを行った。
今回のレースは給油を伴うピットストップが 2 回義務付けられているため、ここでは時間をかけて満タンまで給油を行った。
しかしこのピットストップ中に作業違反があったと言うことで、後にペナルティの裁定を受けることとなってしまった。
次のスティントは藤原が担当。

HaFrontier
GO&FUN GREEN NATURAL POWER
猫舌とろろ
Nachoneko
YELL
Growrance
LEGAL FRONTIER
HOUSE PRO Comfortable Life
株式会社 曽我建築設計事務所
Ozone Air Generator AIR BUSTER
COIN PARK
TONE
ARVOU
M.Crew
HILTEX www.hiltex.co.jp
アーツ銀座クリニック
CARAPP
FUNDINNO
KTEL
NISSAN nismo
NISSAN GT-R NISMO GT3 Customer Racing
Ritemas
Arai HELMET
MOTUL
CKK
YOKOHAMA
RAYS
Winmax
POWER STATION
W-ESTATE
inoki
NOUGEI
KANRI
ORCA

レースは残り時間約 30 分となり、ここで 2 回目の義務ピットストップを行う。
ドライバーは井田に交代。タイヤ交換は行わず、最後まで走り切れるだけの給油を行い、コースへと復帰した。
しかし、既に 40 周以上を走行しているタイヤはグリップ力が落ちていて、井田はレース終盤に大きくペースを落とさざるを得ない状況となっていた。
厳しい状況となってしまったが、井田は 104 周を終えたところでチェッカーフラッグを受け、GT300 クラス 21 位でのフィニッシュとなった。

次戦第 3 戦マレーシア大会は参加せず、NILZZ Racing の次戦は 8 月 2 日から開催される富士スピードウェイでの第 4 戦となります。
今回は非常に厳しい展開となってしまいましたが、次につながる良い点もありました。
今回の反省点を改善し、次に向けて頑張っていきます。
引き続き皆様のご支援、ご声援のほど、よろしくお願いいたします。

HaFrontier
GO&FUN GREEN NATURAL POWER
猫麦とろろ
Nachoneko
YELL
Growrance
LEGAL FRONTIER
HOUSE PRO Comfortable Life
株式会社 曽我建築設計事務所
Ozone Air Generator AIR BUSTER
COIN PARK
TONE
ARVOU
M.Crew
HILTEX www.hiltex.co.jp
アーツ銀座クリニック
CARAPP
FUNDINNO
KTEL
NISSAN nismo
NISSAN GT-R NISMO GT3 Customer Racing
Ritemas
Arai HELMET
MOTUL
CKK
YOKOHAMA
RAYS
WinmaX
POWER STATION
W-ESTATE
inoki
NOUGEI
KANRI
ORCA